

2023年7月18日
日本貨物鉄道株式会社

山口・九州地区大雨に伴う貨物列車への影響について (7月18日19時30分現在)

7月8日より山口・九州地区を中心に、7月15日より秋田地区を中心に、局地的に非常に激しい雨が降ったことにより、現在も山陽線、奥羽線等の一部区間で運転を見合わせております。このため、貨物列車に運休および大幅な遅延が発生していますのでお知らせします。ご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。

詳細については、当社ホームページ「現在の輸送状況」を御覧ください。

1. 貨物列車の主な運転中止区間※ (別紙①参照)

- ・山陽線、鹿児島線 宇部駅 ～ 北九州(夕)間
- ・奥羽線 秋田貨物駅 ～ 大館駅間

下線部が前回リリース(7月16日14時00分現在)から更新した内容となります。

※ 運転再開した区間においても、一部貨物列車に運休が発生する可能性があります。

(夕)は貨物ターミナル駅の略

2. トラックによる代行輸送の実施について (別紙②参照)

14日から、以下の区間において代行輸送を実施しています。

- ・広島(夕)・新南陽駅～北九州(夕)・福岡(夕)
- ・宇部駅～下関駅

3. 今後の見通しについて

宇部駅～北九州(夕)間については、小野田駅～厚狭駅間において盛土の一部亀裂発生のため、7月11日より概ね2週間程度運転を見合わせます。詳細については西日本旅客鉄道株式会社のホームページを御覧ください。

(下記リンクにアクセスし、「広島・山口地区」のタブをクリックして下さい。)

<https://trafficinfo.westjr.co.jp/chugoku.html>

秋田貨物駅～大館駅間については、7月19日早朝より運転再開予定です。

7月18日19時30分現在の運転中止区間と
主な被害箇所



【凡例】 ———— : 運転中止区間
(夕) : 貨物ターミナル駅

山陽線 大雨に伴うトラック代行輸送

